あおぞら 社協ニュース No.116

老いを支えあう街へ

～第2回 理事会開催～

2月17日、壱岐南校区社会福祉協議会は今年度第2回目の理事会を壱岐南公民館で開催しました。内容を報告します。

(1) 4月から2月までの事業の実施状況の詳細な説明

(2) 任期満了に伴う平成27年度の役員推薦について

新里幸吉会長の留任と、会計・顧問の交代が了承され、その他の役員は留任です。

正式には、役員は総会で選出されます。

(3) 平成27年度の事業の取組について

①新しく取り組むものとして「地域包括ケアシステムの学習と対応」を提起しました。

介護保険法の改正により今後、介護予防訪問介護と通所介護が地域支援事業へと移行されます。校区社協としては、校区内の諸団体・機関との連携だけでなく、民間事業者との連携も含め、新しい地域支援のあり方への早急な対応が必要だと考えています。

無縁社会といわれる今日、その究極の課題である「孤独死」を防ぐためにも、互いに支え合う地域づくりが切実なテーマなのです。

②その他の事業について

平成26年度事業を基本に計画実施することとしました。

(4) 平成27年度「ふれあい配食事業」について

年々対象者が増加していますが、対象年齢はこれまでと同じく76歳以上とし、回数についても今年度同様、年間3回、それぞれ3ブロックに分けて計9回実施します。

予算的にも人的にも厳しい状況ですが、限界まで努力することを表明しました。

以上の内容については、提案どおり承認されました。

ふれあい弁当

今年度第3回目の「ふれあい配食」事業を2月2・9・16日に実施しました。弁当は合計397食でした。(別表参照)

メニューは…①豆腐ハンバーグ②かぼちゃとシメジの煮物③大根・ごぼう・人参等の野菜の煮物④ハート型に切った卵の千草焼き、そして⑤いつもの寒天です。ご飯には、ゆかりを少しかけました。

ボランティアさんたちは「豪華に見えますね。皆さんきっと喜ばれるでしょうね」と話ながら作っていました。

まだ「ふれあい弁当」を利用したことのない方は、来年度ぜひご利用ください。

第1グループ

自治会名	弁当数
野方南2区	14
野方南3区	17
野方南4区	9
萩ヶ丘	64
藤ヶ丘	40
小計	144

第2グループ

自治会名	弁当数
戸切町	50
壱岐団地南	65
橋本ニュータウン	14
小計	129

第3グループ

自治会名	弁当数
野方台団地	37
野方団地	48
野方南1区	31
橋本町	12
小計	128

◎「ふら～っとカフェ」大盛況でした◎

地域の新しい行事として「ふら～っとカフェ壱岐南」をはじめました。このカフェは「誰でもふら～っと立ち寄れる、集まりやすい場をつくる」ためにはじめました。

4月からの介護保険法改正によって、居宅での生活が増えます。住みなれた場所で生活することは決して悪いことではありません。しかし、買い物や通院などが、おっくうになってくる心配があります。そのためご近所づきあいを含め、地域でのコミュニケーションが重要になってきます。そして「高齢者との接点を拡大すること」に力を入れなければなりません。

どのようにすれば「高齢者との接点」が拡大できるのか、何回も話し合った結果、考え出されたのが「ふら～っとカフェ」でした。2月・3月のカフェの様子をお届けしましょう。

【利用者130人!】

2月1日に記念すべき第1回「ふら～っとカフェ壱岐南」を壱岐南公民館でオープンしました。開店時間は10時から15時まで。「何人来てくださるだろう。少なかったらどうしよう…」と前日から心配していましたが、ふたを開けてびっくり!開店と同時にたくさんの方が来店され、1日で130人の方に利用いただきました。

メニューは、コーヒーやカルピスなどの飲み物、マッサージや終活講座、健康チェック等のほか野菜や鮮魚の販売も大人気でした。

マッサージを受ける人、野菜を買う人、ただぼんやりしている人、コーヒーを片手におしゃべりしている人…利用者はそれぞれ好き勝手に過ごし、まさに「ふら～っとカフェ」でした。

利用者から頂いたアンケートでは「はじめて公民館に来ました」「家族で思い切って来た」「また参加したい」「送迎があるので参加しやすい」など好意的な回答がたくさんあり、スタッフ一同ホッとしました。

【雨ニモマケズ】

2回目となる3月1日はあいにくの雨でしたが、それでも107人で楽しく実施しました。また、他校区の社会福祉協議会から見学に来られ、熱心に見ておられました。

先月の反省から受付を玄関ロビーで行い人数を把握したり、希望者への昼食を準備しました。メニューはカレーライス・おにぎり・味噌汁・デザートで、300円の実費を頂きました。カレーは「かりん」の料理長さんに作っていただき、利用者から「おいしい」と、おほめの言葉を頂きました。

利用者は先月同様、小物づくりをする人、健康チェックを受ける人など思い思いにすごし、ゆったりとした時間と「場」を楽しんでくださったようで、スタッフ一同喜んでいます。

さて、次回は4月5日(日)に「開店」します。午前10時から午後3時まで。会場が「マナハウス」となりますのでご注意ください。

＊お問い合わせは

090-3418-9000

サポーター・淀まで。

メールアドレスは…

yodo-hallo.9000@jcom.home.ne.jp

です。

西区社会福祉協議会 賛助会員加入のお礼

(平成27年1月1日～2月27日)

(敬称略・受付順)

個人

佐藤信雄・佐藤桂子
山本　泉・濱地秀子
立花　宏・立花久子
浪口美佐子・黒岩千富子
高尾直子・宮薗サチ子
西島ヨシエ・山口静子
白石哲郎・白石聖子
新里幸吉・花田信子
淀　晴雄・淀　幸子

ありがとうございました。

◆いきみなみ文壇◆

卒業や六年間のランドセル
伝言の置かれし
春の炬燵かな

(橋本ニュータウン　福田　茜二)

子どものひろば

地域の方々や保護者のみなさん、たくさんの方の愛情込もったご支援のおかげで、楽しい一年を過ごせました。感謝の気持ちでいっぱいです、ありがとうございました。

壱岐南校区　子どもリーダー

子どもリーダー活動で楽しかったこと

僕が、子どもリーダー活動で楽しかったことは、デイキャンプです。楽しかった理由は、牛乳が入ったびんを、何分も休まずにふって、バターを作ったことです。とてもうでが痛くなったけど、自分で作ったからなのか、とてもおいしかったです。次やる機会があれば、うでをきたえて、前回より早く、バターを作ることができれば良いなと思いました。

野方団地　清水拓真

感想

いろいろなイベントがあり、その中で他校の人たちといっしょになったりで、とてもおもしろかったです。

中学生になっても、子どもリーダーで学んだことを生かしながら生活していきたいと思っています。(笑)

野方団地　柳湧成

編集後記

つい最近「明けましておめでとうございます」とあいさつしたような気がしますが、もう3月。自治協議会も自治会や諸団体の活動をまとめる時期です。

本紙も、1年間無事発行できました。内容が少々マンネリ化しているような気がしますが、紙面、記事ともなかなか新しい考えが出てきません。他の校区の自治協議会だよりなども参考にしながら少しずつ刷新を図っていきたいと思います。

読者の皆さまも「こんなことを載せてほしい」「こんなことしている人がいるよ」などお知らせください。

次号は5月25日に113・114合併号として発行予定です。